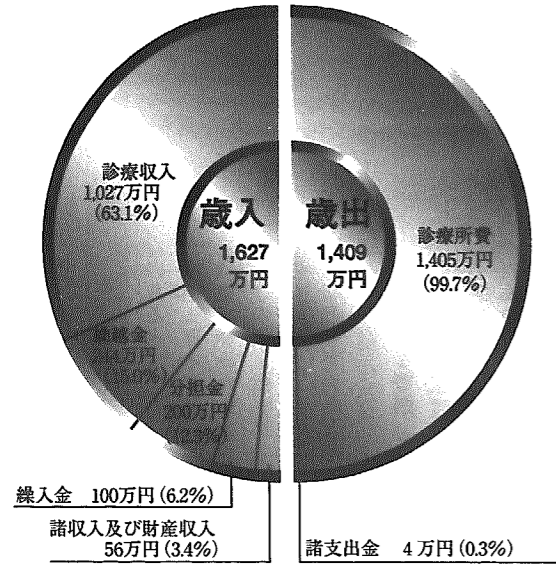
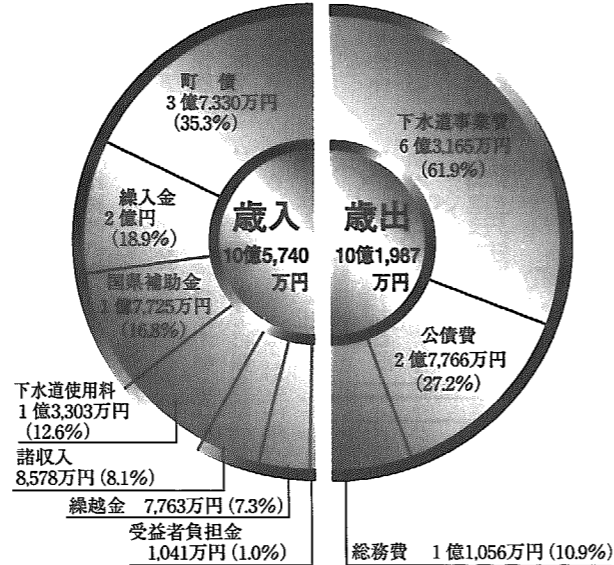


お知らせします 平成10年度 特別

家畜診療所特別会計

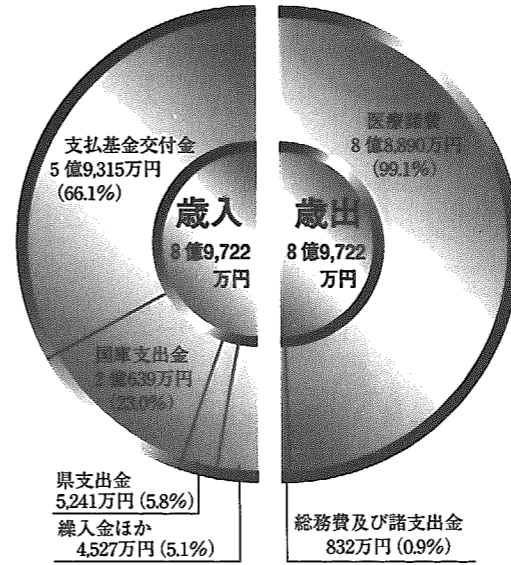


下水道事業特別会計

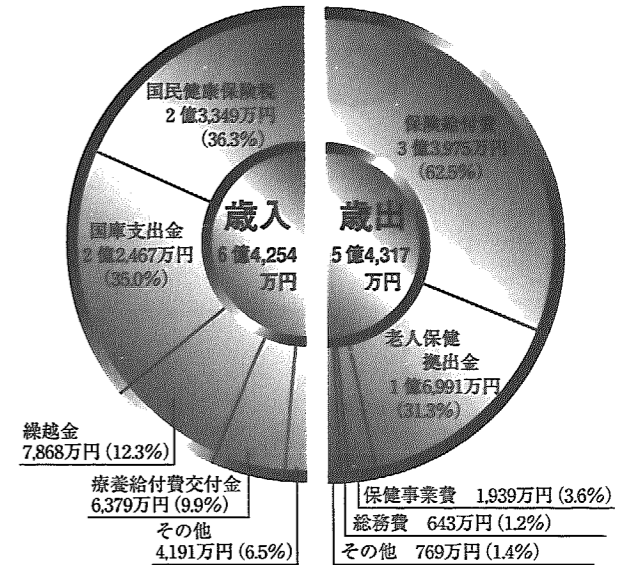


会計決算

老人保健特別会計



国民健康保険特別会計



家畜診療所では、獣医師により大動物(乳牛・豚)を対象に病畜診療、予防接種などを行ってきました。乳牛の診療に関しては、平成10年度総病畜件数が818件と昨年を上回る結果となりましたので、今後とも畜産振興のため、病畜の低減に努めていきます。

収支決算については、歳入で1・5%増加、歳出で3・7%増加となりましたが、平成11年度へ218万円を繰り越すこととなりました。

平成10年度の下水道工事は、藤山・平山及び小杉地区の一部を施工し、整備面積250・3ヘクタール、普及率88・4%となりました。水洗化戸数も2,067戸(7,511人)となり、水洗化率は78・6%となりました。下水道事業は、平成13年度全町完了に向け、順調に進捗しております。

これからも、町民のみなさまのご協力をお願いします。

平成10年度老人医療対象人員は、1,319人(年間平均)で、前年度より5%ほど増加しています。受診件数は33,650件(前年度29,905件)、医療費総額は8億8,523万円で、前年度より10・8%増加しました。老人医療対象者一人当たりの医療費は67万1千円で、前年度より6%ほど増加。医療費総額等全般において右肩上がりで増加しています。

日頃の健康管理で病気の早期発見・治療に努めましょう。

歳出では、老人保健拠出金が前年度と比較し4,434万円(35%)、保健事業費が総合データバンク事業の導入により1,233万円(27・4%)とそれぞれ増加しましたが、保険給付費は182万円(0・5%)の減少となりました。

歳入では、財政調整交付金や保険基金安定繰入金等の増加があったため、国庫支出金が3,865万円(20・8%)増加し、9,937万円の繰越となりました。

町のおとしよりの医療費の内訳

(平成10年3月～11年2月診療分)

医療項目	件数(件)	医療費(円)	9年度との比較	
			件数(件)	医療費(円)
入院	840	343,908,430	+23	+22,133,650
入院外	20,104	256,671,370	+1,308	+748,090
歯科	1,742	36,204,130	+82	+4,549,360
薬剤	9,926	93,759,730	+2,167	+17,605,780
施設療養費	715	148,642,567	+194	+41,333,477
老人訪問看護療養費	44	1,287,100	+12	+174,950
補装具	28	672,919	-2	-43,083
柔道整復師の施術	239	3,294,530	-51	-1,302,043
鍼・灸・マッサージ・他	12	791,500	+12	+791,500
計	33,650	885,232,276	+3,745	+85,991,681

町の国民健康保険の状況

- 被保険者の状況
 - ・世帯数(年間平均) 1,234世帯
 - ・被保険者数(年間平均) 2,999人
- 1人当たりの保険税 78,362円
- 1人当たりの年間医療費 191,306円
- 1人当たりの年間受診回数 11.9回

- 医療費を有効に使いましょう
- ① お医者さんのかけものはやめましょう
 - ② 時間外・休日受診はなるべく避けましょう
 - ③ 薬をたくさん欲しがるのはやめましょう
 - ④ 家庭医を持ちましょう
 - ⑤ お医者さんを信頼し、指示を守りましょう
 - ⑥ 定期的に健康診断を受け、病気の早期発見・早期治療を心がけましょう

町内の高額医療受診者の費用額と病名

(平成10年6月～平成11年5月支払分)

高額順	費用額(円)	病名
1	7,183,710	悪性リンパ腫
2	7,089,980	両変形性股関節症
3	6,633,790	慢性腎不全
4	6,092,200	〃
5	5,921,170	〃
6	5,753,900	脳性麻痺
7	5,508,580	慢性腎不全
8	5,025,190	〃
9	4,997,090	くも膜下出血
10	4,966,540	悪性腫瘍

監査委員の審査結果

平成10年度一般会計及び特別会計を審査した結果、各会計決算及び証ひょう書類の計数は正確でその内容及び予算の執行状況についても適正かつ妥当であり、事業の成果もあったものと認めました。

又、財産管理及び各基金の運用についても、全般的に適正かつ妥当であると認めました。

監査委員 今井 誠
熊木 惣衛